

／ またまた蒲郡に映画がやってきた！

映画「スポットライトを当ててくれ！」

映画制作の裏側には、苦難や課題など、問題は山積み…。そんな映画の制作側に焦点を当てた映画「スポットライトを当ててくれ！」が、蒲郡市・幸田町を舞台に7月に撮影されました！

ロケ地紹介

中日ビル



ポートレース蒲郡



山田館



海陽ヨットハーバー

監督高明 & 主演森本のぶインタビュー

—蒲郡市の良かったところを教えてください

森本(以下・森) 滞在中、竹島を一周したのですが、夕暮れ時で神秘的でした！街の皆さんも全力で応援してくれて、蒲郡の人には感謝がありません！

高明(以下・高) 海があって、山が近くて、程よく街があって。何よりも地元を盛り上げようとする市と市民の皆さんの熱量をすごく感じました。

—蒲郡のお気に入りグルメは？

森 みかん・魚・えびせんべい・もちパイ、どれもやみついです！

高 みかんがやっぱりおいしい！（あと、餃子の王将）

—ロケの裏話を教えてください

高 取り壊しになってしまいう駅前ビルをロケハンで見た瞬間、痺れました！絶対、ロケ地として使いたいと思いました。ですが、今は使われていないので、空っぽの室内を飾り込むのに苦労しました。森 僕も同じく駅前ビルは印象的です。消防の方の協力で、放水車から大雨を降らせる撮影をロケ初日に行いました。おかげさまで最高の画が撮れると思います！

—この映画に対する思いを教えてください

森 初主演ということで肩に力が入るのかと思いきや、街の皆さんやスタッフ・キャストのおかげで、緊張する事なくフラットな状態で撮影に挑めました。役者人生で一番充実した撮影現場でした。自信を持って代表作と言える作品になると思います！

高 この作品を自身の代表作にと、思いながら作りました。正しい事が良いわけではない、されど、正しいと思う基準をなくしたくないと思って今作に取り組んでいます。映画制作というニッチな世界ですが、全ての働く人たちと共有できる部分がある作品になりました！

年内に蒲郡市と幸田町で先行上映を行い、来年全国公開を目標にしています。私たちのまち蒲郡が映し出された映画がどんな作品になるのか…楽しみですね！



ナビゲーターくると



高明監督



森本 のぶさん

